調査協力:岐阜県就農支援センター

作物名:トマト	独立ポット耕栽培
作業名:補植苗作成/ポットに苗を植える、トレーに並べる	服装:作業服•軍手•帽子

ポットに苗を植える

定植後、生育異常や病害が発生し、苗を除去すると、欠株になり収穫量が減少する。欠株が生じた場合の対策として、補植用の苗を育てておく。

①定植時に余った苗をポットに植えかえる。

定植時に用意した補植苗が不足した場合、腋芽を利用した補植苗を作成する。10cm程度に伸ばした腋芽の、生長点付近以外の葉を切除して培地に挿す。その後は、トレイに並べ、培養液を溜め、発根させる。





トレーに並べる



②ポットをトレイに並べ、培養液を溜めて育てる。

根腐れが生じやすいので長期間育てることはできない。簡易的な栽培ベンチをハウスの谷(連棟ハウスのつなぎ目)下に設置し、栽培する方法が望ましい。